

2026年度 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入学試験問題

(農学部 農学科)

(科目名:小論文)

2025年11月30日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の文章は、米国ジョージア州で牧場を経営し、かつては先端の工業的畜産（放牧せず、子牛が離乳したら穀物を与えて急速肥育する）を行っていたが、その後その弊害に気づき、工業化前の形態である放牧畜産に回帰したウィル・ハリス氏の著作からの抜粋である。この文章を読み、それにつづく問いに答えよ。(全1問)

【引用部分は削除しています】

(次ページへつづく)

2026年度 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入学試験問題

(農学部 農学科)

(科目名:小論文)

2025年11月30日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(前ページよりつづく)

【引用部分は削除しています】

出典【問題文】 著者：ウィル・ハリス、和訳：プレシ南日子、『環境再生型農業の未来（山と溪谷社、2024）』、126-132頁。問題作成にあたり原著の一部を改変した。

【問い】 著者は、自ら行っていた工業的畜産（それは近代的集中型食料生産の一種でもある）が地域環境や耕作地の環境の健全性、および飼養されている動物や消費者の健康を損なうという欠点に気づき、放牧畜産に立ちかえた人である。

問題文の内容から推察して、著者が行った放牧畜産とはどのようなもので、それは何に対してどのようなメリットが得られるのか、および、それを行うにはどのような困難が予想されるかについて500字以内で説明せよ。

2026年度 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入学試験問題

(農学部 食品栄養学科)

(科目名:小論文)

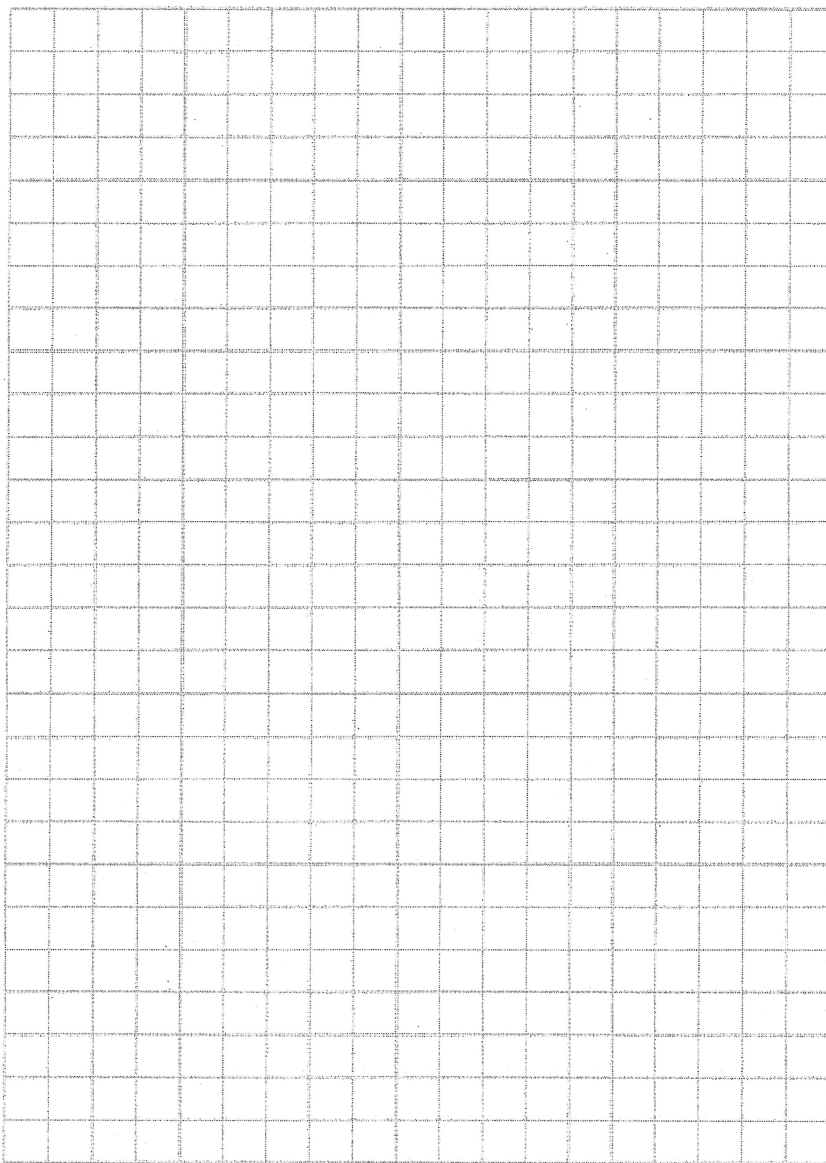
2025年11月30日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

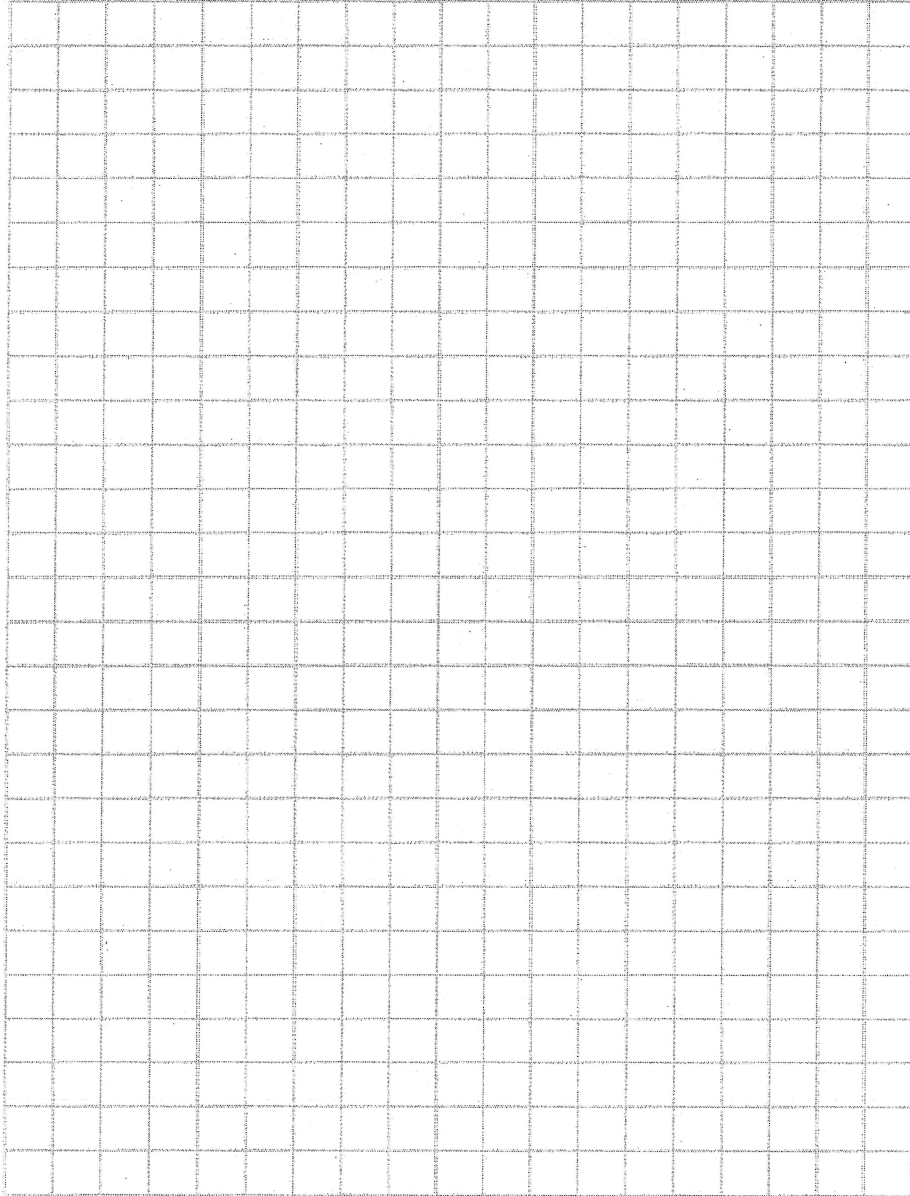
下に掲載した図は、日本人の死因別死亡率を示したものである。この図をよくみて、問1、問2に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

問1 図に示されている死因の推移の特徴を記載し、その原因についても考察して、記載しなさい。



問2 問1で記載した変化を踏まえて、今後の健康寿命延伸をはかるためにはどのような方策が望ましいか、記載しなさい。



得点

2026年度 専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入学試験問題

(農学部 食料農業システム学科)

(科目名:小論文)

2025年11月30日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問題】「令和の米騒動」の話がきっかけで、A君とBさんの間で次のような議論になりました。

これを読んで、以下の問いに答えてください。(字数制限は設けません。時間配分を考えて解答してください。)

A君「米が足りないとなると混乱は避けられないね。かつて米はすべて食糧管理制度のもとで政府が管理していて、自由に売買できなかったって、この前の授業で聞いたよね。国がすべてをコントロールした方がいいんじゃないかな。そうしたら今回のような大きな騒動にはならなかったと思うよ。」

Bさん「でも、政府が米作を維持するために比較的高い価格で米を買い上げていたから、『作れば売れる』という状況を生み出し、米の過剰問題を引き起こして生産調整をするようになったことも聞いたわね。そのための費用は税金だから、結局は国民の負担。政府が関与しない民間流通が望ましいのよ。需要と供給が反映される市場原理に任せるべきよ。その方が需要を迅速に的確に把握しようとするし、求められる米つまり美味しい米を作ろうとする意欲も高まると思うのよね。作る側だって、『売れる米』を意識するし。国が買い上げていたのでは、効率性の追求が高まらないし、良食味米を競って作ろうなんてことにはならないんじゃないの？」

A君「しかし、主食の米を自由な市場に任せていいのかな？ もうかると思うとどんどん業者が市場に入ってくるけど、逆の場合はさっと撤退する。不安定になるんじゃないのかな？ 悪徳業者や投機的な行動に出る業者も出てくると思うよ。自由に任せるのは危険だよ。」

Bさん「そんなことがあったとしても、価格が高過ぎると売れないから、結局は需要と供給のバランスで価格が決まるでしょ。市場に任せればいいのよ。」

A君「でも凶作のときに、そんなこと言っていられる？ 需要と供給のバランスなんて何事もない平時の話だよ。東南アジアでは穀物が不足して暴動が起きたりしたじゃない。主食の不足は社会不安を引き起こすから、政府が管理すべきだよ。」

Bさん「主食、主食って言っているけど、日本人は米を食べなくなっているのよ。国民一人当たり消費量でみると、50年前の半分になっている現実をみてよ。パンもあれば麺もある。『平成の米騒動』のときだって、米がなくて国民が飢えることはなかった。パンや麺の消費が伸びたし、外国からコメを緊急輸入した。主食だからって、暴動になるようなことは考えにくいのではないかしら。」

A君「確かに日本人は以前ほど米を食べなくなった。でも主食であることに変わりはない。だから、今回これだけ社会が動揺したんじゃないのかな。やはり国民の生存を保障するために、米は政府が管理すべきと思うよ。安心が一番だよ。」

Bさん「政府が米価を支える一方で自由な取引を制限すると、価格競争がないから、米の生産も流通も効率化されないままじゃないかしら。自由な取引で競争があるから強い経営体が現れて、供給力も高まるんじゃないのかしら。政府の管理より企業努力よ。」

【問1】論点を明確にして、A君、Bさんの主張をそれぞれ簡潔に解説してください。

【問2】二人の議論を踏まえて、あなた自身の考えを述べてください。